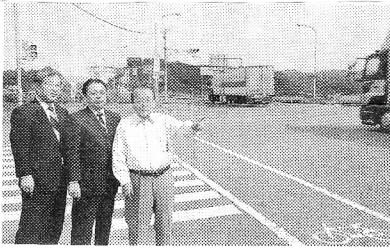


交差点信号機 改良で事故減

福岡・糸島市

福岡県糸島市の国道202号と県道573号が交差する東交差点の半感应式信号機にこのほど、定周期機能が付け加えられ、「交通事故が減り安全になった」と近隣住民から喜ばれている【写真】。

同交差点は、福岡前原道路(有料)の前原東インターを降りた車両が、国道202号に



合流して最初の停車ポイント。これまで、県道573号を走る車両がなければ信号が変わらず、同インターを降りた車両は高スピードのまま市街地向けに走り、交通事故が多発していた。

近くに住む党員の金丸盛幸さんから相談を受けた市議会公明党の笹栗純夫議員が、党県

議団の新開昌彦議員と連携し、県警に早期の安全対策を要望。間もなく定周期で信号が変わるよう改良された。